

2011年3月期
第2四半期決算および業績見通し

2010年 11月 9日
日本軽金属株式会社

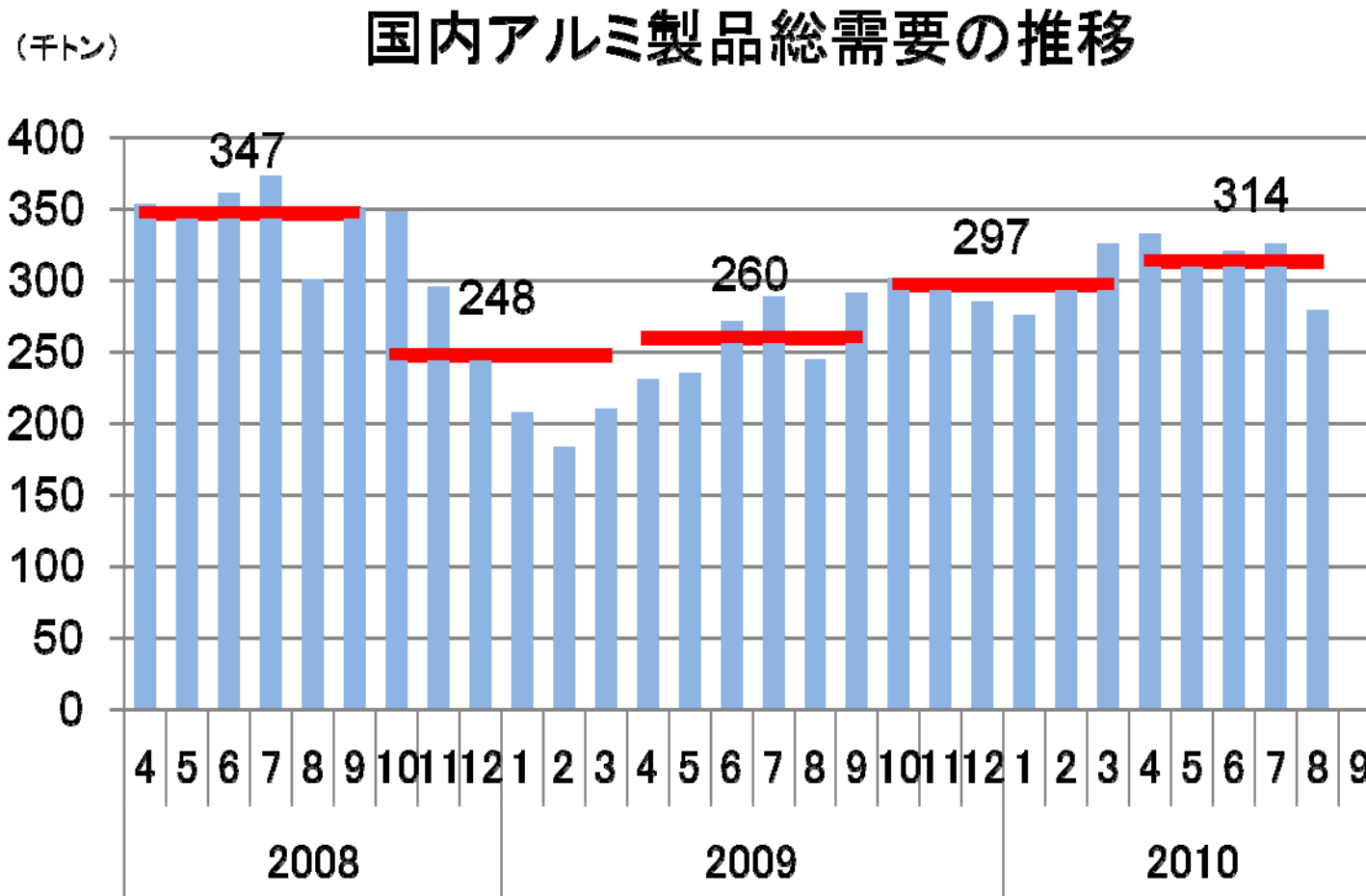


1. 2011年3月期 第2四半期決算の概要

2. 2011年3月期 業績予想

3. 中期経営計画 重点施策の進捗状況

第2四半期決算のハイライト(1)

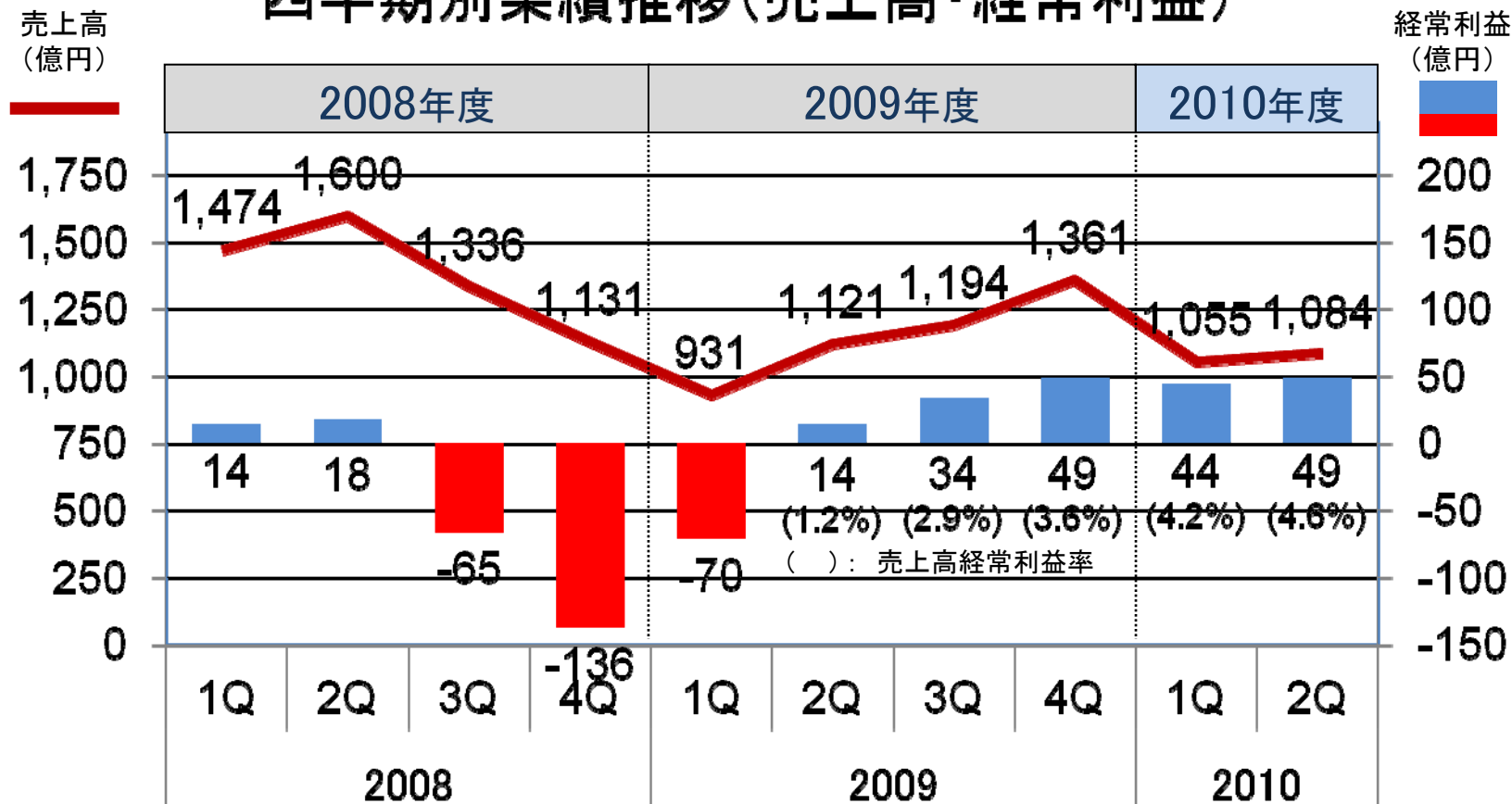


出所：日本アルミニウム協会

第2四半期決算のハイライト(2)



四半期別業績推移(売上高・経常利益)



第2四半期決算のハイライト(3)



第2四半期 連結累計期間

(億円)

	2010/4-9 実績	2009/4-9 実績	差異
売上高	2,139	2,052	+87 (+4.3%)
営業利益	130	△32	+162 (-)
経常利益	93	△56	+149 (-)
当期純利益	42	△60	+102 (-)

売上高・営業利益 — 前期比



※ 2009年度は新セグメントに組替え後の数値

(億円)

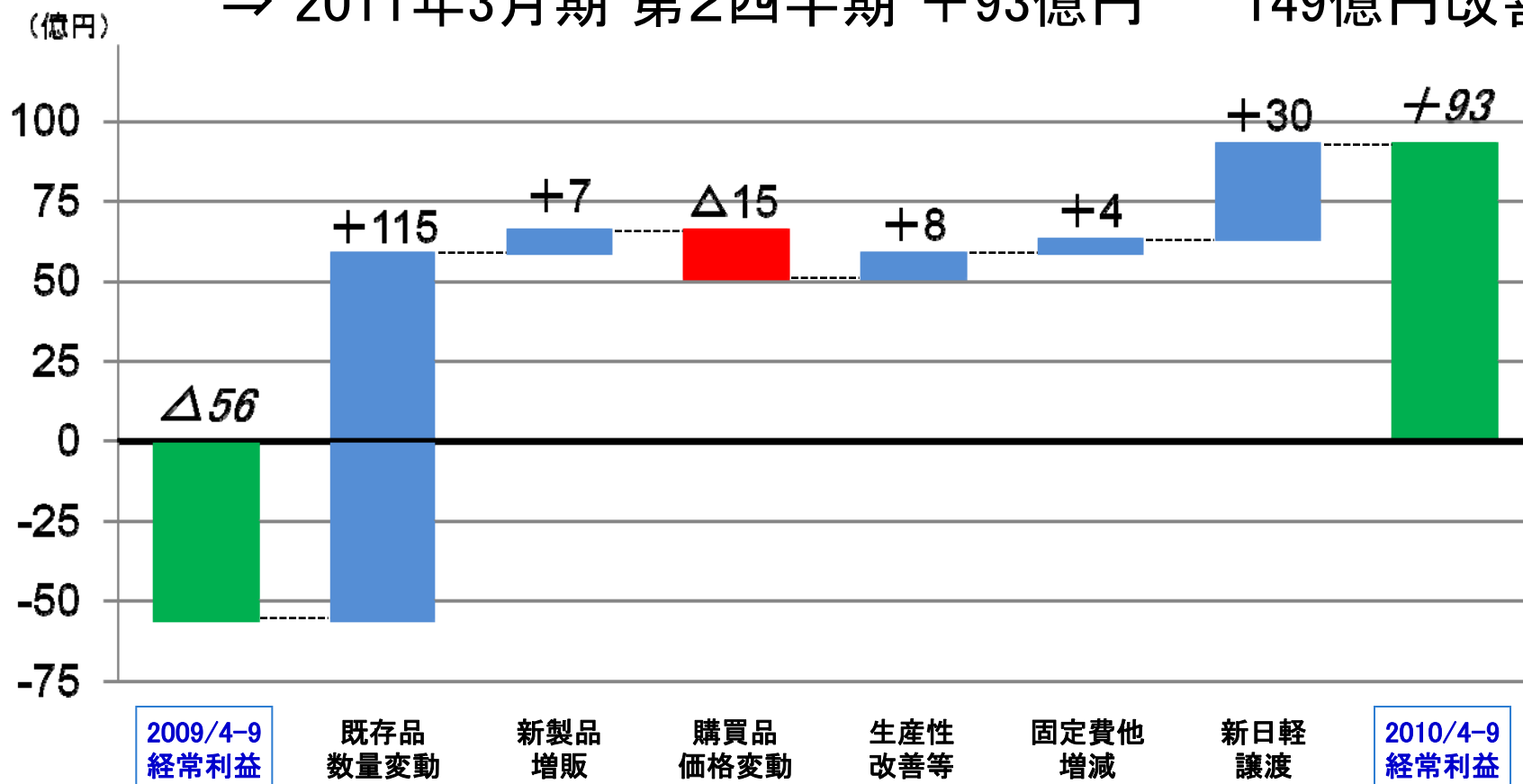
	売上高			営業利益		
	2010/4-9 実績	2009/4-9 実績	差異	2010/4-9 実績	2009/4-9 実績	差異
アルミナ・化成品、 地 金	542	404	+138 (+34.0%)	37	9	+28 (+326.2%)
板、押出製品	345	260	+85 (+32.7%)	24	△19	+43 (-)
加工製品、 関連事業	683	466	+217 (+46.7)	26	3	+23 (+680.9%)
箔、粉末製品	569	408	+161 (+39.8%)	55	12	+43 (+367.4%)
新 日 軽	—	514	△514 (-)	—	△24	+24 (-)
管 理 ・ 共 通	—	—	—	△12	△13	+1
合 計	2,139	2,052	+87 (+4.3%)	130	△32	+162 (-)



経常利益変化要因 — 前期比

2010年3月期 第2四半期 $\Delta 56$ 億円

⇒ 2011年3月期 第2四半期 +93億円 149億円改善



主要会社の業績



第2四半期 累計期間

(億円)

	2010年度第2四半期 実績				2009年度第2四半期 実績			
	売上高	営業利益	経常利益	当期利益	売上高	営業利益	経常利益	当期利益
日本軽金属 (単体)	753	30	47	27	574	△10	8	12
東洋アルミニウム (連結)	573	54	47	28	410	12	15	9
日軽エムシーアルミ (連結)	246	5	4	4	171	△10	△11	△11
日本フルハーフ (連結)	233	13	11	10	156	△7	△7	△7
日軽金アクト	157	11	11	7	120	△3	△6	△5

キャッシュ・フロー計算書



2011年3月期 第2四半期

<源泉>

<使途>

新日軽に対する 貸付金の回収 200億円	新日軽資金の返済 225億円
営業活動による キャッシュ・フロー 118億円 税引前当期純利益 81 減価償却費 77 運転資金 △51 その他 11	新日軽保有現預金 の減少 47億円 固定資産の 取得支出等 77億円
現金・同等物の減少 42億円	調達、約定弁済 11億円

2010年3月期 第2四半期

<源泉>

<使途>

営業活動による キャッシュ・フロー 139億円 税引前当期純利益 △62 減価償却費 101 棚卸資産評価損 △65 運転資金 199 特別退職金支払等 △34	固定資産の 取得支出等 91億円 現金・同等物の増加 71億円
社債、借入金増加等 23億円	



1. 2011年3月期 第2四半期決算の概要

2. 2011年3月期 業績予想

3. 中期経営計画 重点施策の進捗状況

連結業績予想 — 前期比



(億円)

	2011年3月期 予想 (11/2)	2010年3月期 実績	差異
売上高	4,050	4,607	△557 (△12.1%)
営業利益	210	77	+133 (+173.7%)
経常利益	145	27	+118 (+440.6%)
当期純利益	70	21	+49 (+235.9%)
有利子負債	1,950	2,212	△262
ネットDEレシオ	1.7倍	2.0倍	—
R O C E	6.8%	2.2%	+4.6p

セグメント情報 — 前期比

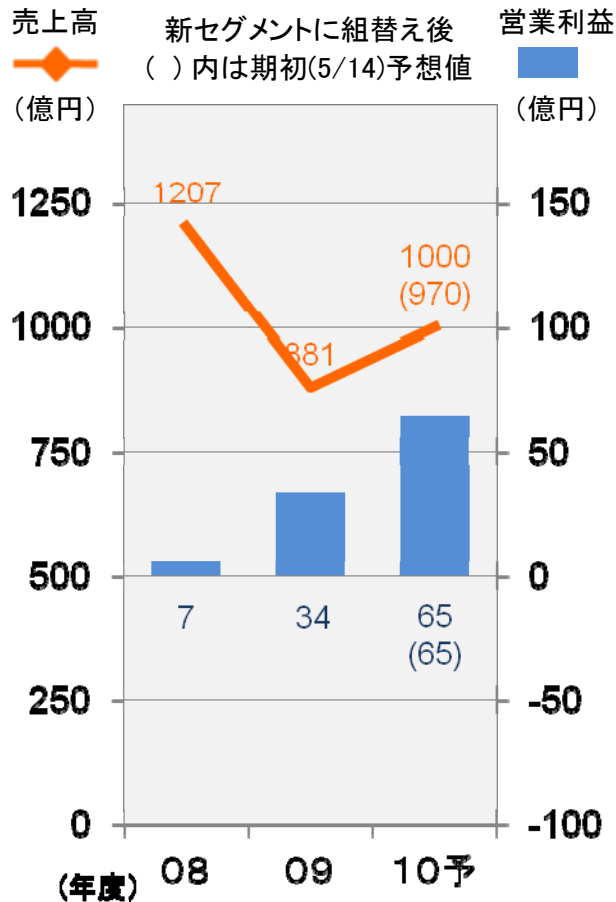


※ 2009年度は新セグメントに組替え後の数値

(億円)

	売上高			営業利益		
	11年3月期 予想	10年3月期 実績	差異	11年3月期 予想	10年3月期 実績	差異
アルミナ・化成品、 地 金	1,000	881	+119 (+13.5%)	65	34	+31 (+89.8%)
板、押出製品	680	584	+96 (+16.4%)	35	△4	+39 (-)
加工製品、 関連事業	1,240	1,061	+179 (+16.9%)	40	39	+1 (+3.9%)
箔、粉末製品	1,130	924	+206 (+22.3%)	95	52	+43 (+84.8%)
新 日 軽	—	1,157	△1,157 (-)	—	△18	+18 (-)
管 理 ・ 共 通	—	—	—	△25	△26	+1
合 計	4,050	4,607	△557 (△12.1%)	210	77	+133 (+173.7%)

アルミナ・化成品、地金



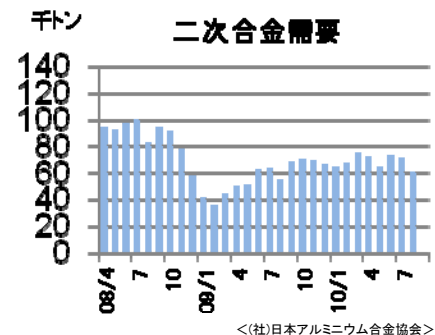
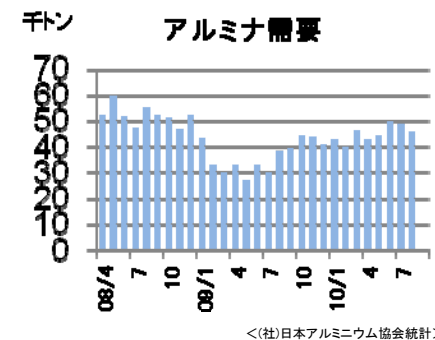
アルミナ・化成品

- アルミナ・水酸化アルミの出荷が全般的に回復
- 化学品は概ね堅調
- 輸出も回復傾向にあるが、円高により価格は低迷

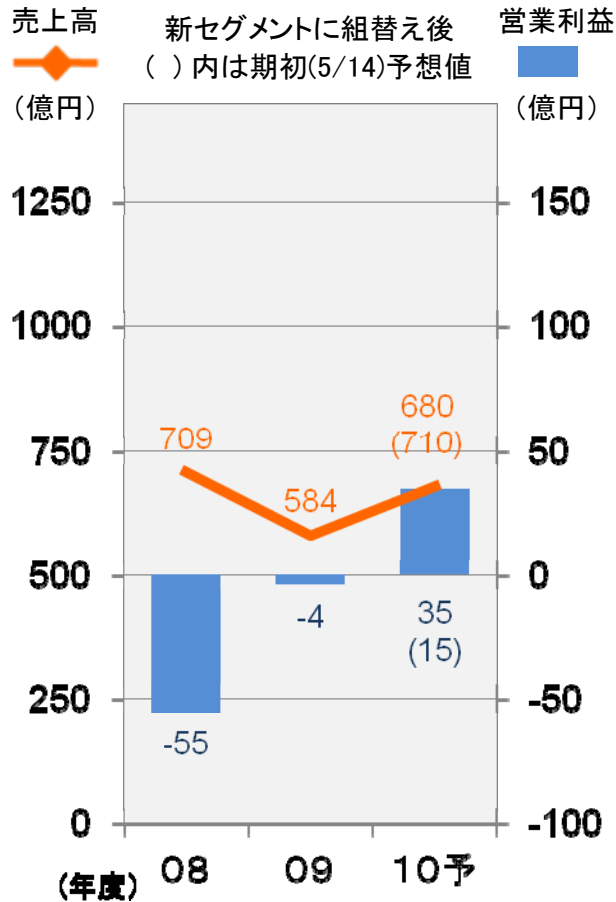
日軽エムシーアルミ

- 自動車生産の回復に伴い出荷が増加
- 下期はエコカー補助金終了の影響も
- 国内1万トン/月体制でも黒字体質に
- 中国(NMA昆山)、タイ(NMAタイ)はフル稼働、北米(NMAアメリカ)も9割販売量 (千トン)

	10年度 上期			10年度 下期			10年度 合計		
	実績	前年	増減	見込	前年	増減	見込	前年	増減
国内	71.3	65.9	+8%	69.0	73.8	△7%	140.3	139.7	0%
海外	47.4	36.4	+30%	45.9	48.2	△5%	93.3	84.6	+10%
合計	118.7	102.3	+16%	114.9	122.0	△6%	233.6	224.3	+4%



板、押出製品

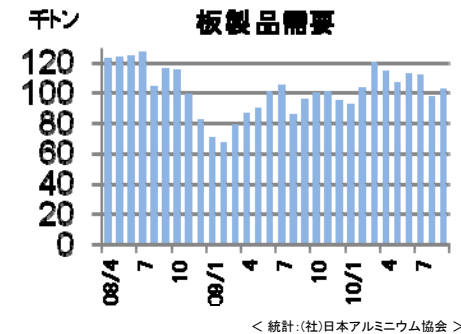


板

- 上期は全般で需要が回復。特に厚板、電機・電子、自動車・輸送、箔地が回復
- 電機・電子分野の輸出が増加
- ニッケイ・サイアムへの引合い増加

板事業部販売量 (千トン)

	10年度 上期			10年度 下期			10年度 合計		
	実績	前年	増減	見込	前年	増減	見込	前年	増減
	42.0	33.4	+26%	41.4	41.2	+0%	83.4	74.6	+12%

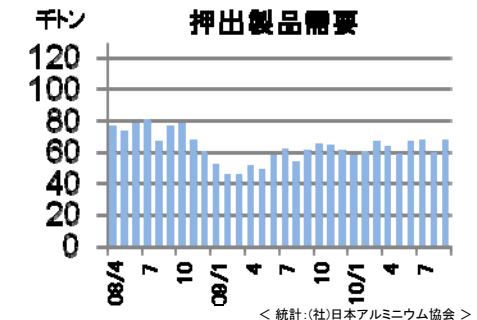


日軽金アクト

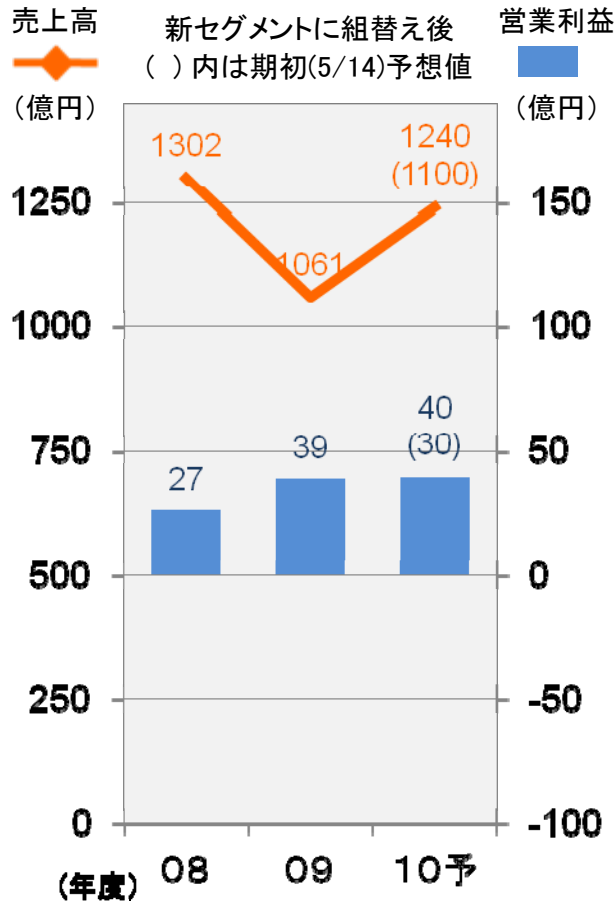
- 鉄道車両向けは今後も堅調
- 下期は、トラック架装用部材が減少
- 自動車部品は国内は下期横ばい
- 中国2拠点はフル稼働

日軽金アクト販売量 (千トン)

	10年度 上期			10年度 下期			10年度 合計		
	実績	前年	増減	見込	前年	増減	見込	前年	増減
	19.2	15.4	+25%	17.8	19.7	△10%	37.0	35.1	+5%



加工製品、関連事業

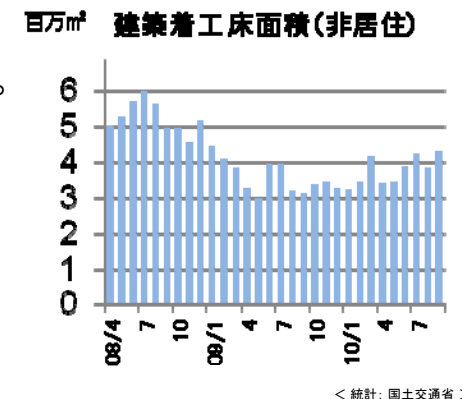
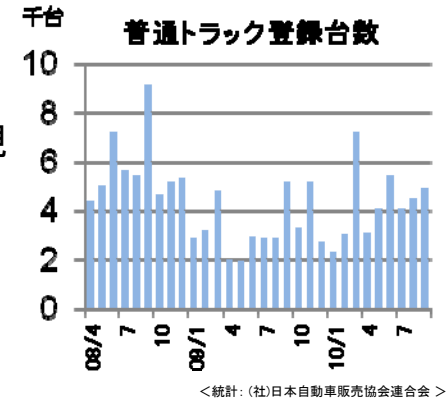


日本フルハーフ

- 中期的国内トラック需要は減少を予想
- 10年度上期はエコカー補助金、排ガス規制開始前の特需により堅調
- 下期は、これらの効果の剥落により、厳しい事業環境を想定
- 新商品、サービスビジネスなどの新規事業に注力

日軽パネルシステム

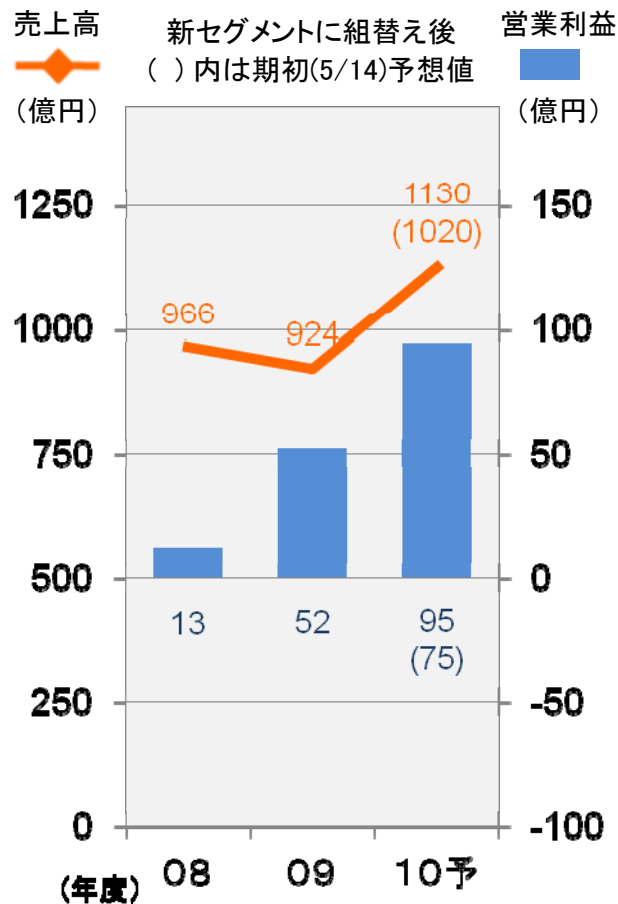
- 円高等により企業設備投資に慎重姿勢。冷凍・冷蔵分野および内装材(クリーンルーム)分野ともに需要回復に遅れ
- 新規引き合いが増えつつあるが、大型物件は低調
- 受注競争・価格競争が激化



箔、粉末製品



東洋アルミニウム



<箔事業>

- コンデンサ箔は高水準ながらも、上期がピークとの見方
- トーヤルカーボ、トーヤルチタン等のコンデンサ向け新製品を拡販
- LiB外装用プレーン箔が急伸
- 加工箔ではジェネリック医薬品向けが好調

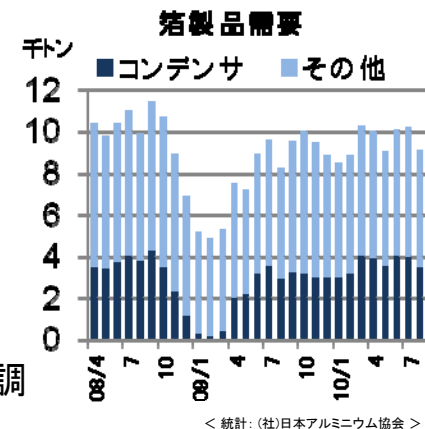
<ペースト事業>

- 自動車向け、家電・プラスチック向けが回復
- 中国、韓国向けの輸出が増加しているものの、中国市場での自動車向けが不透明

<電子機能材事業>

- 太陽電池用バックシート、機能性インキは旺盛な需要が続く
- ハイブリッドカーや薄型テレビ向けなど、電子部品の放熱材料として窒化アルミの需要が堅調

< 円高、原料(LME)価格上昇が懸念材料 >

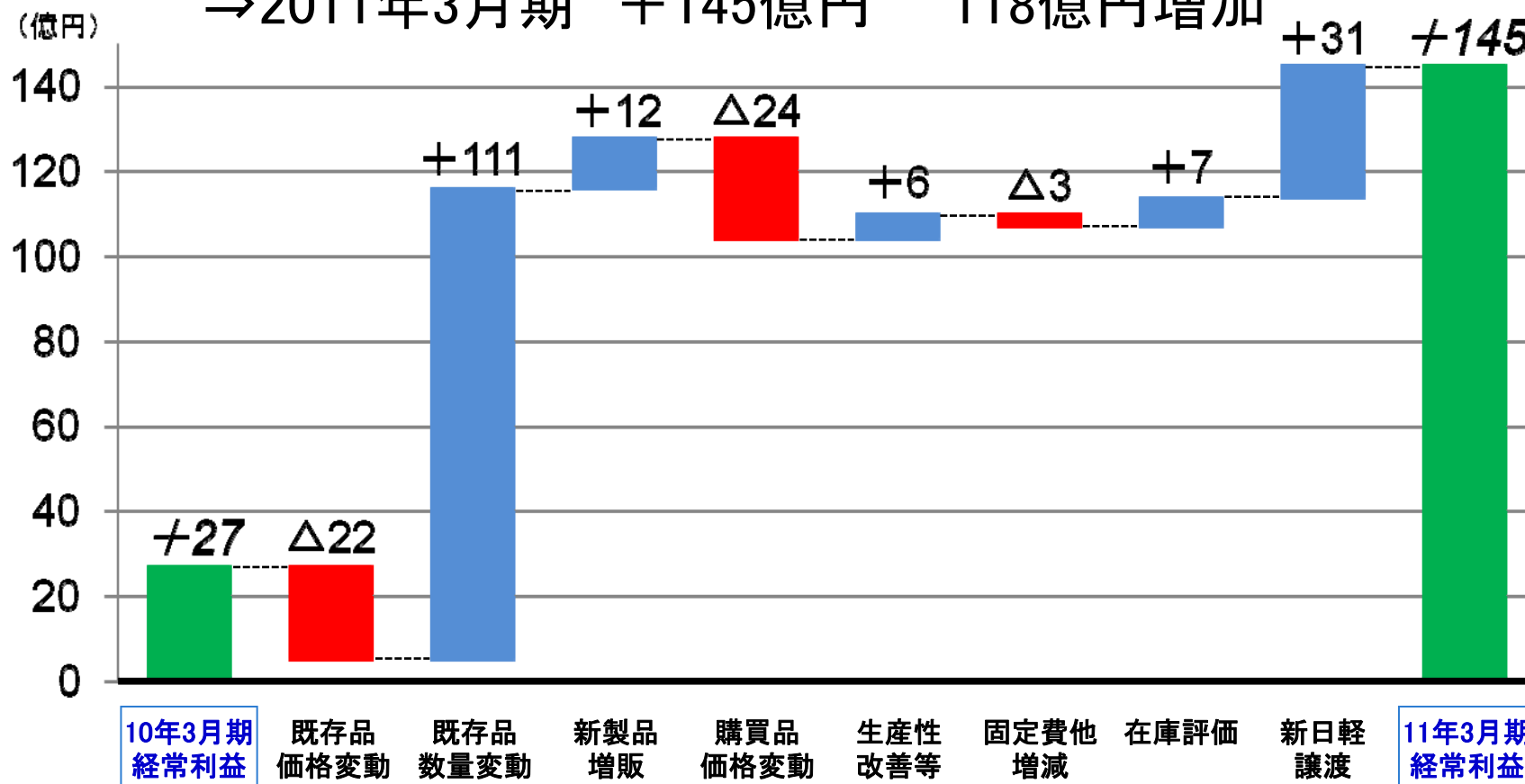


経常利益変化要因 — 前期比



2010年3月期 +27億円

⇒2011年3月期 +145億円 118億円増加



主要会社の業績予想 — 前期比



(億円)

	2011年3月期 予想 (11/2)				2010年3月期 実績			
	売上高	営業利益	経常利益	当期利益	売上高	営業利益	経常利益	当期利益
日本軽金属 (単体)	1,465	34	40	20	1,248	△4	22	14
東洋アルミニウム (連結)	1,128	95	83	50	930	51	56	35
日軽エムシーアルミ (連結)	477	8	7	6	406	△5	△6	△16
日本フルハーフ (連結)	413	15	12	10	356	2	0	4
日軽金アクト	304	18	17	12	269	4	1	△3



1. 2011年3月期 第2四半期決算の概要

2. 2011年3月期 業績予想

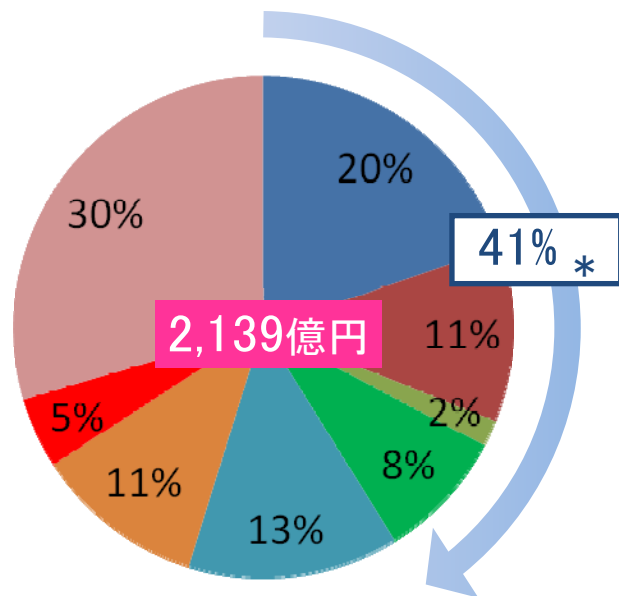
3. 中期経営計画 重点施策の進捗状況

成長市場への取り組み(1)

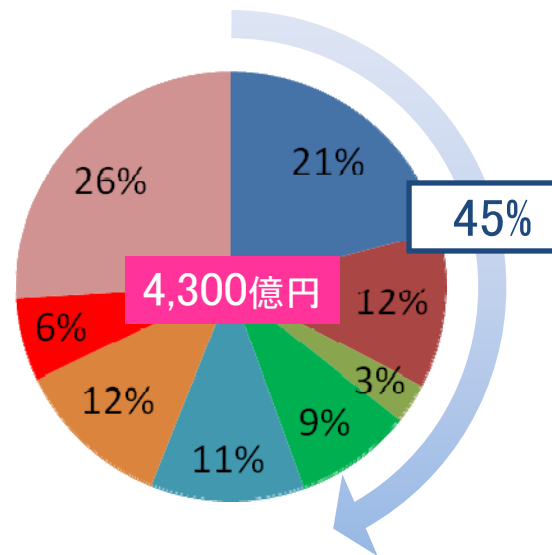


戦略4市場の売上高構成比

2010年度上期



中期経営計画 2012年度



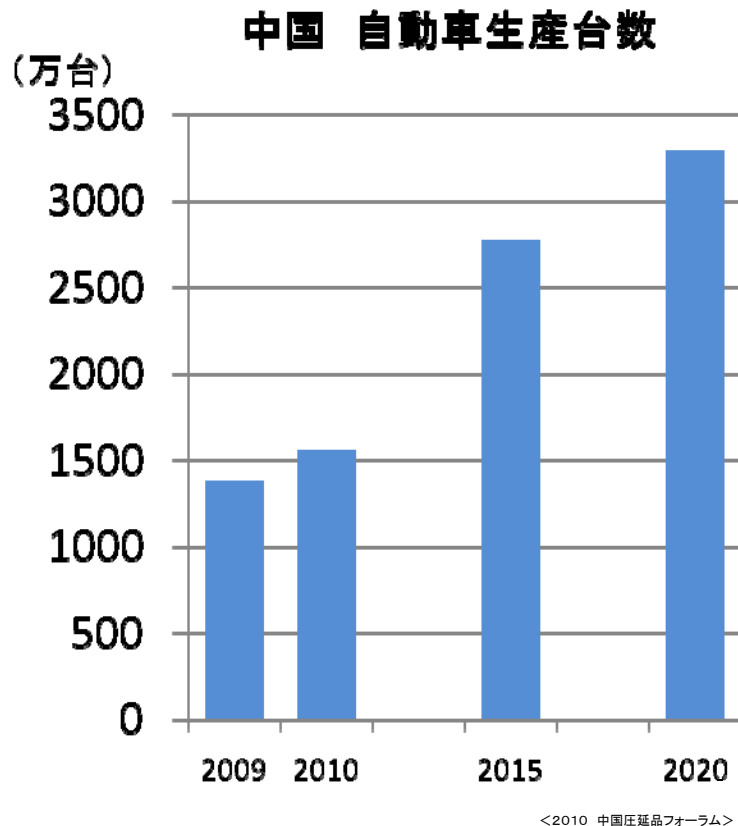
- 自動車
- 電機・電子材料
- 情報・通信
- 環境・安全・エネルギー
- 輸送
- 食品・健康・日用品
- 公共・景観・建材・建築
- その他

* 2009年度は36% (新日軽除く)

成長市場への取り組み(2)



<自動車分野>



日軽エムシーアルミ（二次合金）

現地メーカーへの技術供与実施

汎用品分野でNMブランド品のOEM先育成
⇒ NMA昆山で高付加価値品が増産可能に

NMA昆山の能力増強実施

2,000トン/月 ⇒ 2,500トン/月

日軽金アクト（押出材、加工）

華日軽金（深圳）移転（華南）

素材供給元移転に伴い移転（11年夏、完了予定）
⇒ 加工ライン増設拡大が可能に

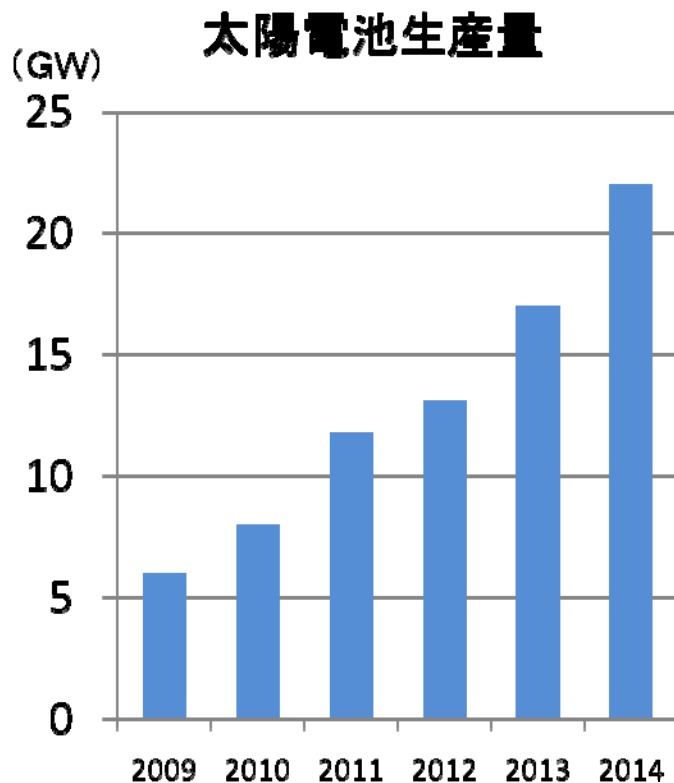
日軽（上海）汽车配件（華東）

受注順調（10車種⇒2011年18車種）
現地素材供給メーカーに技術支援

成長市場への取り組み(3)



<環境・安全・エネルギー分野>



東洋アルミニウム（太陽電池材料）

トータルソーラー（バックシート）

2009年度 2,000万㎡

2012年度 3,500万㎡

2015年度 7,000万㎡

シェア 2009年 35% ⇒ 2011年 40%

アルソーラー（電極インキ）

2009年度 1,000トン

2011年度 4,000トン

2012年度 5,000トン

シェア 2009年 40% ⇒ 2011年 50%

<EPIA, RTS Corporation>

< アルミナ・化成品 >

原料転換

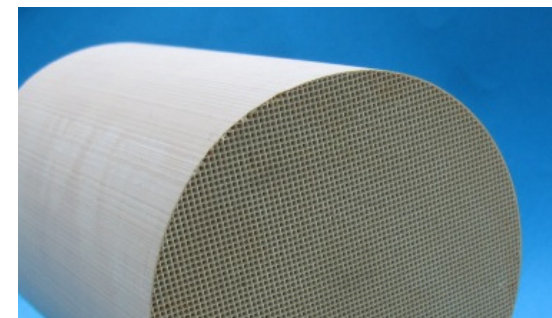
2010年は3船(12万トン)を計画
輸入水アル焼成品(アルミナ)出荷開始
受入設備、付加価値化設備建設

高付加価値品拡販

高純度アルミナ
微粒水酸化アルミ
低ソーダ微粒水酸化アルミ
有機塩化物製品



LEDサファイア基板向け



排ガス浄化フィルター向け

業界No. 1 ビジネスの強化(2)



< 東洋アルミニウム >

箔事業

新製品拡販

- ー コンデンサ用電極箔
 - ・ トーヤルカーボ(機能性固体コンデンサ陰極材)
 - ・ トーヤルチタン(電解コンデンサ陰極材)
 - ・ 粉末積層箔(電解コンデンサ陽極材)
 - ・ 貫通孔箔(リチウムイオンキャパシタ集電体)
- ー 食品用加工箔
 - ・ トーヤルロータス(撥水性アルミ箔)
- ー 医薬品包材用加工箔
 - ・ リードマックス(バーコード対応PTP包材)
 - ・ アルプレス(両面アルミPTP包材)

ペースト事業

新製品拡販

- ー 水性アルペースト拡販

電子機能材事業

太陽電池関連部材増販

- ・ トーヤルソーラー(バックシート)
- ・ アルソーラー(電極インキ)

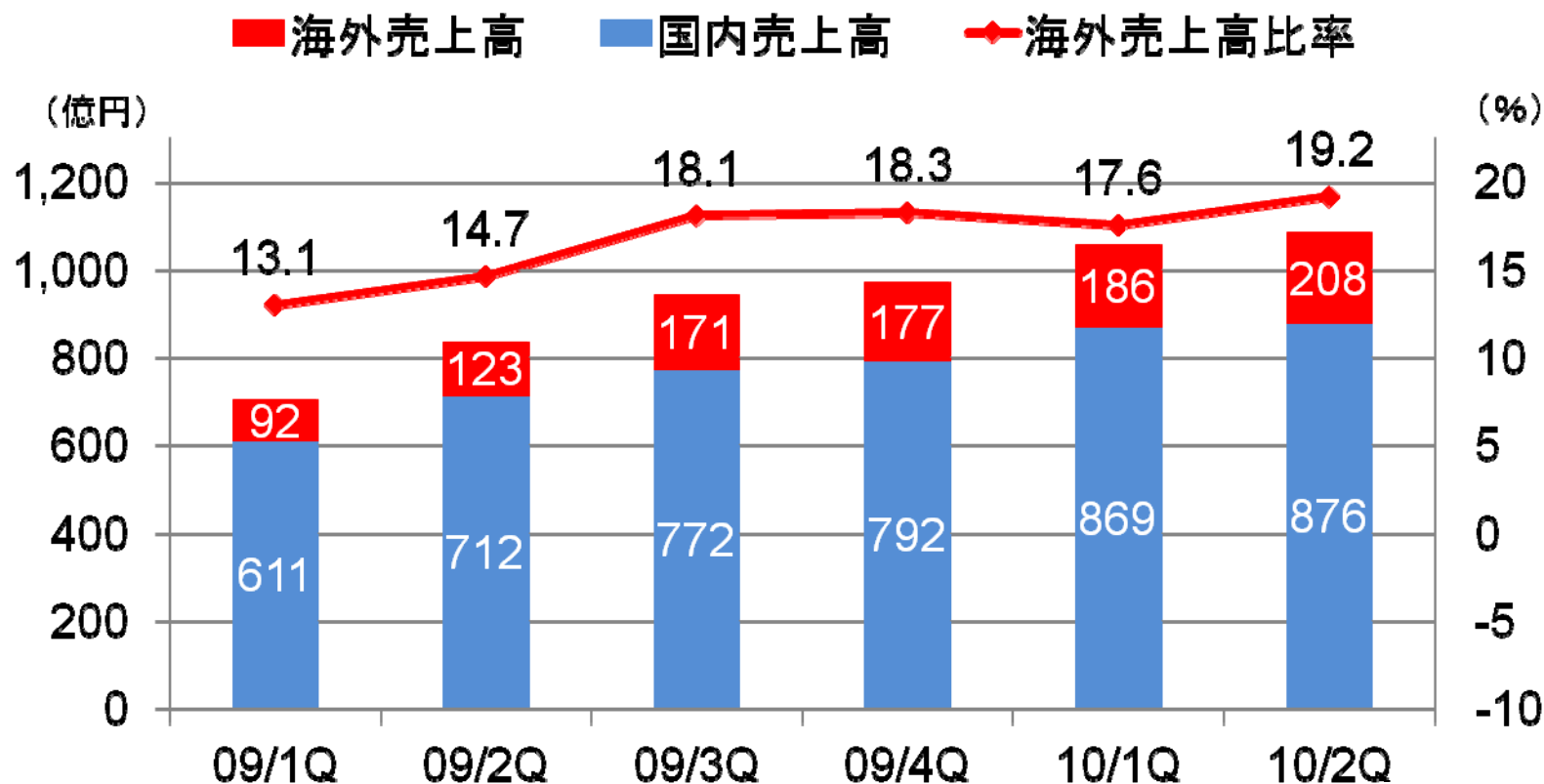
窒化アルミ粉末

- ・ IGBT(半導体制御装置)、液晶向け放熱材

海外展開の加速(1)



< 海外売上高比率 の推移 >

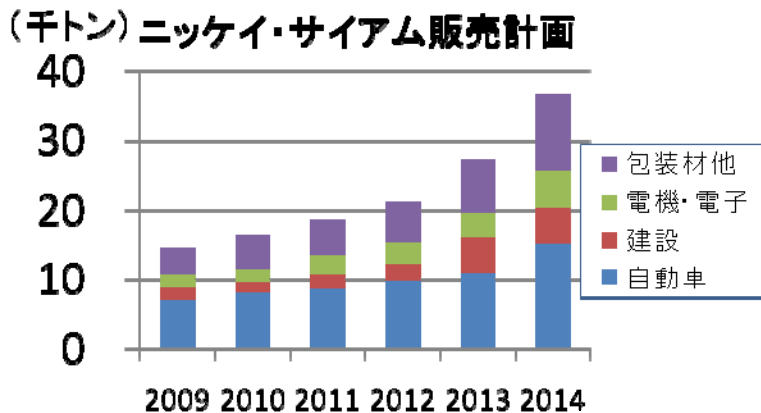
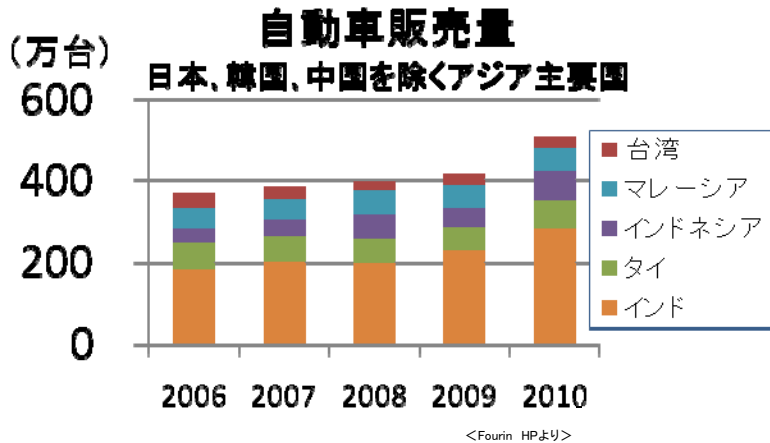


(09年度: 新日軽を除く)



海外展開の加速(2)

< ニッケイ・サイアム >



ASEANで唯一の熱間圧延機保有

冷延能力増強

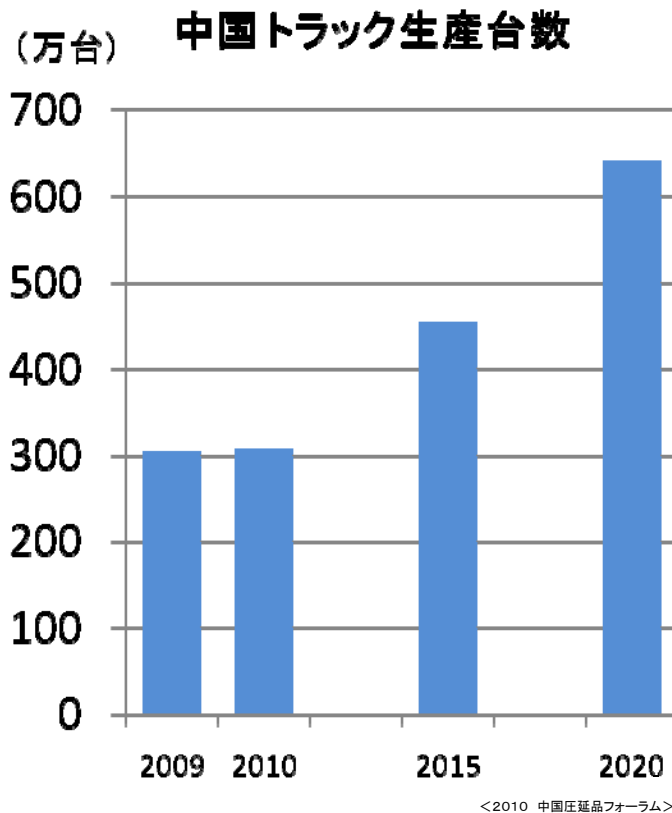
- ・ 12年稼働開始
17千トン/年 ⇒ 38千トン/年(2014年)
- ・ 周辺設備(均熱炉、焼鈍炉)増設

⇒ 自動車熱交材、箔、建材

⇒ ASEAN各国、インド、中東、豪州へ
輸出比率 15% ⇒ 35%(2014年)

海外展開の加速(3)

< 日本フルハーフ >



日軽金アクトとの連携による
トラック架装事業の中国展開検討

日軽金アクトによる現地メーカーへの
技術支援により高品質素材調達

NFHバン・トレーラ技術
+ 日軽金アクトの大型押出技術
+ 現地有力企業(押出/架装)

⇒ アルミ輸送用機器メーカーの地位確立

アルミにこだわり、
アルミを超えていく

 **NLM 日本軽金属株式会社**

補足資料

第2四半期決算 — 期初予想比



第2四半期 連結累計期間

(億円)

	2010/4-9 実績	期初予想	差異
売上高	2,139	1,900	+239 (+12.6%)
営業利益	130	80	+50 (+62.3%)
経常利益	93	50	+43 (+86.9%)
当期純利益	42	25	+17 (+68.3%)

経常利益



(億円)

	10/4-9 実績	09/4-9 実績	前期比	10/4-9 期初予想	期初予想比
経常利益	93	△56	+149	50	+43

(億円)

前年同期比 +149億円 の内訳

営業利益の増加	+162
持分法利益の減少	△9
その他(為替差損等)	△4

(億円)

期初予想比 +43億円 の内訳

営業利益の増加	+50
支払利息の減少	+4
為替差損の増加	△9
その他	△2

当期損益



(億円)

	10/4-9 実績	09/4-9 実績	前期比	10/4-9 期初予想	期初予想比
当期損益	42	△60	+102	25	+17

(億円)

前年同期比 +102億円 の内訳	
経常利益の増加	+149
投資有価証券評価損	△11
その他特別損失の減少	+5
税金費用の増加	△29
少数株主損失の増加	△12

(億円)

期初予想比 +17億円 の内訳	
経常利益の増加	+43
投資有価証券評価損	△11
資産除去債務	△1
税金費用の増加	△13
少数株主損失の増加	△1

売上高・営業利益 — 期初予想比



(億円)

	売上高			営業利益		
	10/4-9 実績	10/4-9 期初予想	差異	10/4-9 実績	10/4-9 期初予想	差異
アルミナ・化成品、 地 金	542	480	+62 (+12.8%)	37	35	+2 (+5.5%)
板、押出製品	345	355	△10 (△2.8%)	24	5	+19 (+368.2%)
加工製品、 関連事業	683	575	+108 (+18.8%)	26	15	+11 (+74.4%)
箔、粉末製品	569	490	+79 (+16.2%)	55	35	+20 (+58.1%)
管理・共通	—	—	—	△12	△10	△2
合 計	2,139	1,900	+239 (+12.6%)	130	80	+50 (+62.3%)

設備投資・減価償却費 — 前期比



(億円)

	設備投資			減価償却費		
	2010/4-9 実績	2009/4-9 実績	差異	2010/4-9 実績	2009/4-9 実績	差異
アルミナ・化成品、地金	12	9	+3	18	23	△5
板、押出製品	16	13	+3	18	23	△5
加工製品、関連事業	10	9	+1	19	19	0
箔、粉末製品	29	19	+10	22	22	0
新 日 軽	—	9	△9	—	14	△14
合 計	67	59	+8	77	101	△24

※ 2009年度は新セグメントに組替え後の数値

連結業績予想 一期初予想比



(億円)

	2011年3月期 予想 (11/2)	2011年3月期 期初予想	差異
売上高	4,050	3,800	+250 (+6.6%)
営業利益	210	160	+50 (+31.3%)
経常利益	145	100	+45 (+45.0%)
当期純利益	70	55	+15 (+27.3%)
有利子負債	1,950	2,070	△120
ネットDEレシオ	1.7倍	1.7倍	—
R O C E	6.8%	5.0%	+1.8p

セグメント情報 — 期初予想比



※ 2009年度は新セグメントに組替え後の数値

(億円)

	売上高			営業利益		
	11年3月期 予想 (11/2)	11年3月期 期初予想	差異	2010年度 予想 (11/2)	2010年度 期初予想	差異
アルミ・化成品、 地 金	1,000	970	+30 (+3.1%)	65	65	0 (—)
板、押出製品	680	710	△30 (△4.2%)	35	15	+20 (+133.3%)
加工製品、 関連事業	1,240	1,100	+140 (+12.7%)	40	30	+10 (+33.3%)
箔、粉末製品	1,130	1,020	+110 (+10.8%)	95	75	+20 (+26.7%)
管 理 ・ 共 通	—	—	—	△25	△25	0
合 計	4,050	3,800	+250 (+6.6%)	210	160	+50 (+31.3%)

主要会社の業績予想 — 期初予想比



(億円)

	2011年3月期 予想 (11/2)				2011年3月期 期初予想 (5/14)			
	売上高	営業利益	経常利益	当期利益	売上高	営業利益	経常利益	当期利益
日本軽金属 (単体)	1,465	34	40	20	1,364	18	13	16
東洋アルミニウム (連結)	1,128	95	83	50	1,020	75	73	41
日軽エムシーアルミ (連結)	477	8	7	6	428	9	8	7
日本フルーフ (連結)	413	15	12	10	333	4	2	1
日軽金アクト	304	18	17	12	298	6	7	5

設備投資・減価償却費 — 前期比



(億円)

	設備投資			減価償却費		
	11年3月期 予想	10年3月期 実績	差異	11年3月期 予想	10年3月期 実績	差異
アルミナ・化成品、地金	43	43	0	36	47	△11
板、押出製品	38	26	+12	36	45	△9
加工製品、関連事業	25	19	+6	37	40	△3
箔、粉末製品	70	40	+30	46	47	△1
新日軽	—	14	△14	—	28	△28
合計	176	142	+34	155	207	△52

※ 2009年度は新セグメントに組替え後の数値